

CLL/SLL患者調査結果

CLL:慢性リンパ性白血病

SLL:小リンパ球性リンパ腫



ヤンセンファーマ株式会社

Johnson&Johnson



監修・協力:  CLL(慢性リンパ性白血病)
患者・家族の会

© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLL患者調査概要

目的

1. CLL/SLL患者の現治療に対する満足度、不満やアンメットニーズの実態把握
2. 薬物治療の嗜好度と望ましい特性（剤型、治療期間）の把握

エリア

47都道府県

対象

156名 (定量調査：156件 インタビュー調査：11件)

慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫（CLL/SLL）の罹患患者（医師から診断を受けている）

期間

定量調査（WEBまたは郵送） 2024年10月4日（金）～11月18日（月）

インタビュー調査 2024年11月12日（火）～11月24日（日）

備考

調査機関：株式会社 社会情報サービス

調査責任者：ヤンセンファーマ株式会社

監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会

青木 定夫 先生（新潟薬科大学 医療技術学部 臨床検査学科 血液学 教授）

本プロジェクトは、「ISO20252：市場・世論・社会調査～用語及びサービス要求事項」を遵守の上、実施（プロジェクト番号：43B0036/43B3226）

本プロジェクトの承認状況については、下記参照

一般社団法人 日本能率協会 審査登録センター「認証組織 実績一覧」(https://jmaqa.jma.or.jp/service/20252mrspc/20252search_mrspc.html)

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLL患者調査 - 回答者背景

定量調査 回答者人数 156名

性別



男性

68%



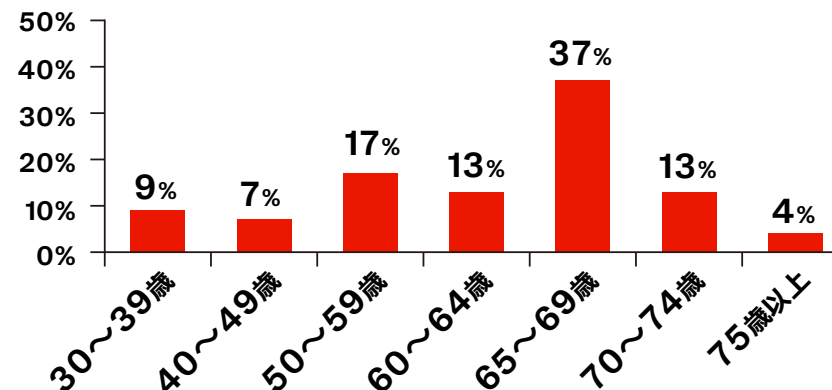
女性

32%

年齢中央値

65歳
(31-79)

年齢分布

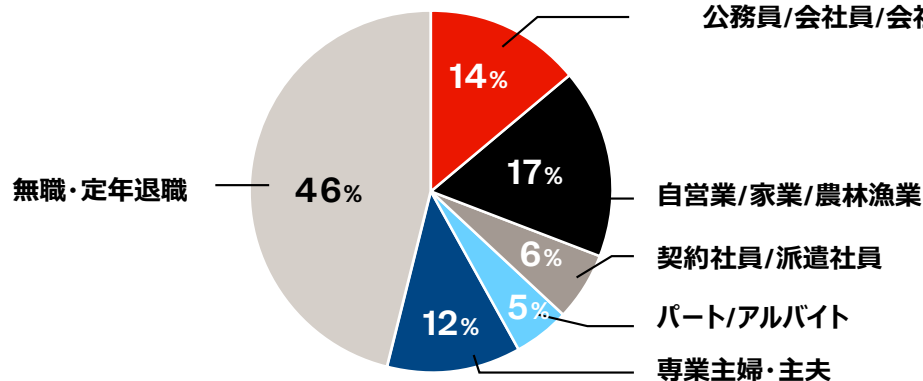


職業

全体 (n=156)

※%は患者割合

公務員/会社員/会社役員



薬物治療 実施有

82%



薬物治療開始年齢 中央値

63歳
(30-78)

* n=128名

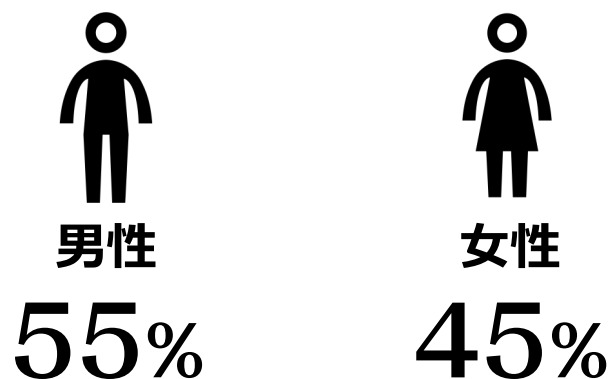
「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLL患者調査 - 回答者背景

インタビュー調査

回答者人数 11名

性別



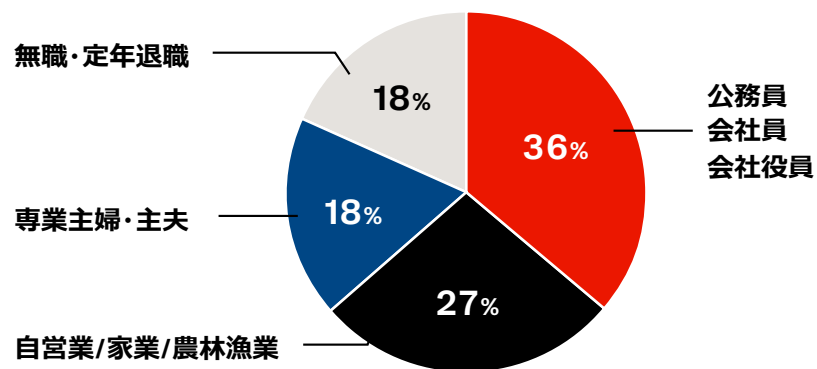
年齢中央値

61歳
(38-69)

職業

全体 (n=11)

※%は患者割合



CLL/SLL 薬物療法有り

45%

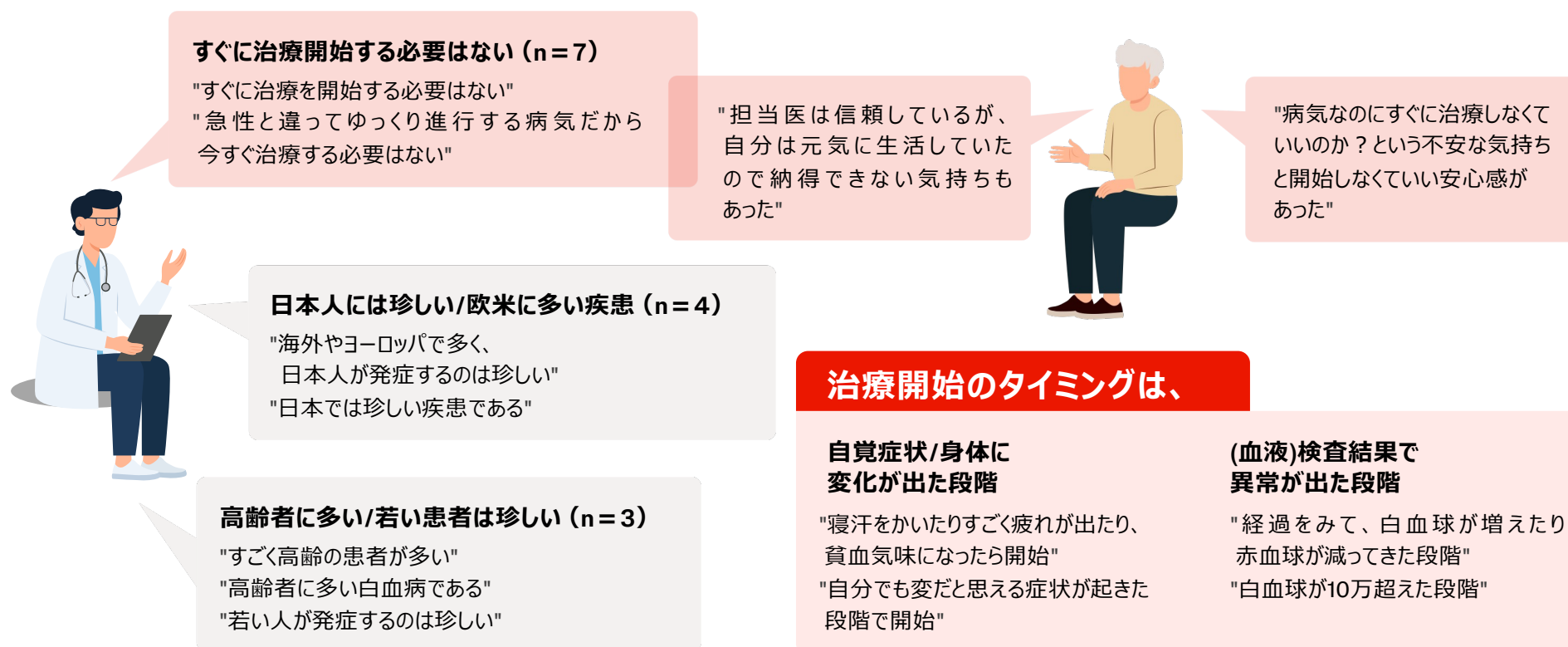


「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLLの診断時に医師から伝えられたこと

- ✓ 診断時、医師からCLL/SLLは「すぐに治療開始する必要はない」ことを伝えられており、（血液）検査結果で異常が出た段階、もしくは自覚症状/身体に変化が出た段階で治療開始することが伝えられている
- ✓ CLL/SLLの疾患については、「日本人には珍しい」ことや、「高齢者に多い/若い患者は珍しい」などが伝えられてる

インタビュー調査 (n=11)



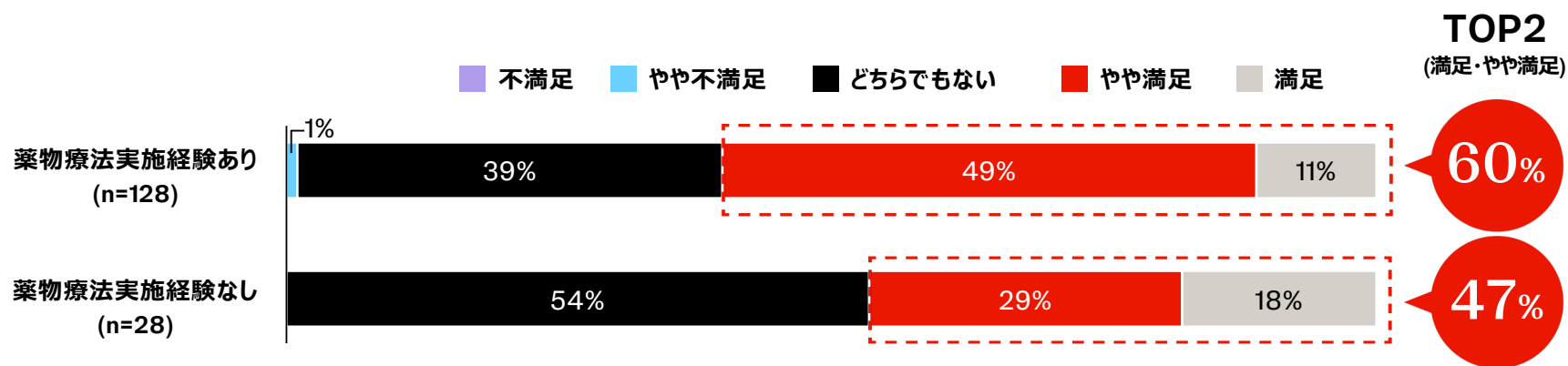
※コメントは、インタビュー調査(n=11)から一部抜粋であり、すべての個人に当てはまるものではありません。

「慢性リンパ性白血病/リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156、実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社、監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLLの診察・治療に対する満足度

あなたの診察や
治療全体に対する
満足度は？

治療全体に対して約半数の患者が「満足・やや満足」しており、
高い傾向を示している
特に、薬物療法実施経験がある患者の方が60%と満足度が高く、
「日常生活」が送れることなどの理由が挙げた



薬物療法実施経験あり



(50代 女性)

“今こうやって日常生活を送れている治療のおかげで生活できているのでよかった”



(60代 男性)

“日常生活は支障なく過ごせている”



(30代 男性)

“すぐに治療が必要ではないので、今は満足している”



(60代 男性)

“症例が少ない為か医師に質問すると論文などで調べて答えをもらうケースが多い”

質問. あなたの慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫 (CLL/SLL)の診察や治療全体に対する満足度を「不満足」～「満足」の5段階評価で教えてください。

また、診察や治療全体に対して、満足・不満足に感じている点を具体的に教えてください。

※コメントは、インタビュー調査(n=11)から一部抜粋であり、すべての個人に当てはまるものではありません。

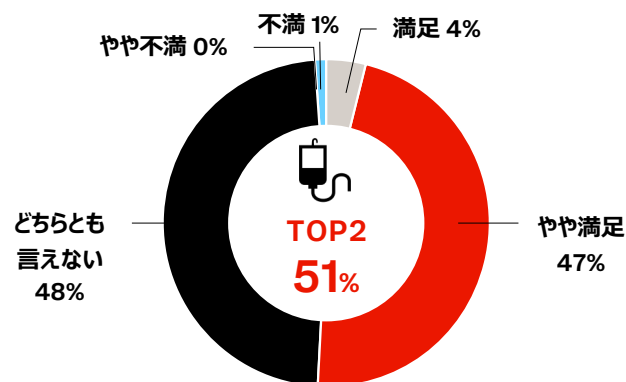
「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数: N=156, 実査時期: 2024年10-11月
調査責任: ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力: CLL (慢性リンパ性白血病) 患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLLの診察・治療に対する満足度

実施した治療に対する満足度は？

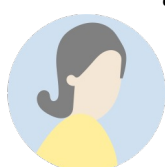
点滴・注射による治療への満足している患者は約半数の一方で
経口薬による治療はより満足度が高い結果となった

点滴・注射 (n=107)



“辛かったのと1年も
たたないで症状が
出てきた”

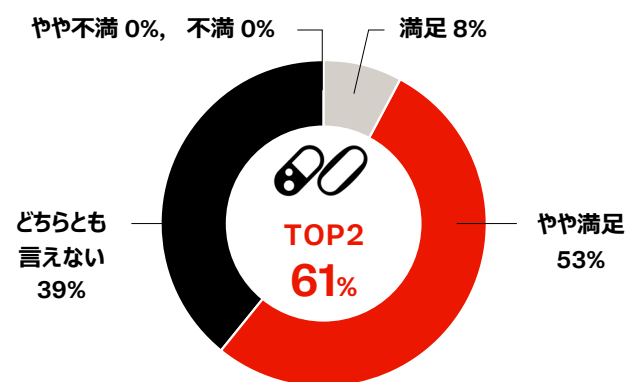
(60代 男性)



“治療効果はあるが、
入院による拘束感、
注射の痛みが
苦痛を伴う”

(60代 女性)

経口薬 (n=114)



“薬を飲み始めて
から血液検査結果
が正常値に戻り
体調もよい”

(40代 女性)



“副作用は少ない
とされているが、
副作用はある”

(60代 女性)

質問. 慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫(CLL/SLL)の治療としてあなたが受けた治療（点滴・注射による治療、経口薬（飲み薬による治療））について、治療満足度を「不満足」～「満足」の5段階評価で教えてください。また、診察や治療全体に対して、満足・不満足に感じている点を具体的に教えてください。

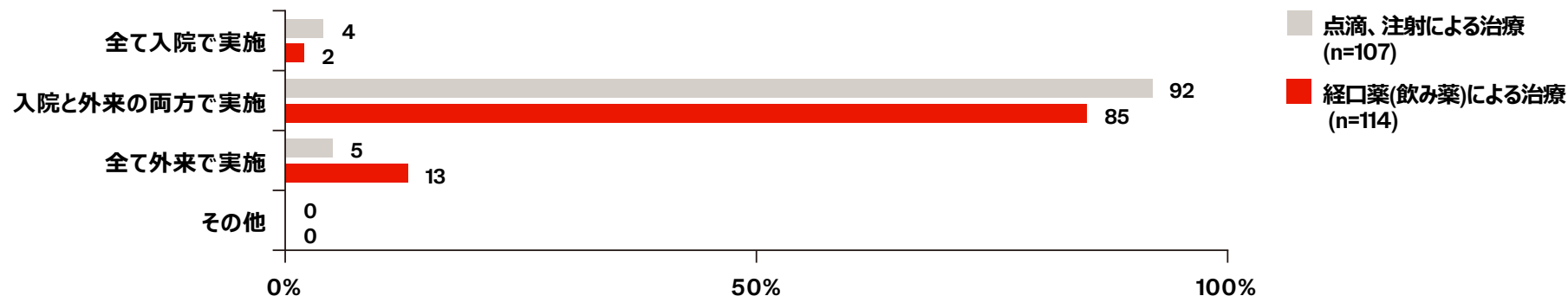
※コメントは、インタビュー調査で治療実施経験ありの方(n=6)から一部抜粋であり、すべての個人に当てはまるものではありません。

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

入院・外来治療でのCLL/SLL患者さんの気持ち

治療を実施した場所

※%は患者割合
※今までに「点滴、注射」と/「経口薬(飲み薬)」による治療を実施したことがある対象者



入院時に嫌だったこと・困ったこと・つらかったこと

嫌だった・
つらかったことはない
(n=1)



嫌だった・
つらかったことがある
(n=2)

“好きなものが食べられなかったり、好きなところに行けなかった”
“職場、社会生活から離れてしまうので孤独感があった”

“孤独感はあったけど、医療者がそばにいたから安心ではあった。
いい面と悪い面がある”

外来時に嫌だったこと・困ったこと・つらかったこと

嫌だった・
つらかったことはない
(n=2)

嫌だった・
つらかったことがある
(n=2)

“すごく白血球が低いことがあり、感染症にかかるリスクがあるので
気をつける必要があると思っていた”

“検査をした後に、先生と話す時間があるので全部で1時間半～
2時間かかる。結構長い時間病院にいないといけない”



質問. 慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫 (CLL/SLL) の治療としてあなたが実施した下記の治療は、入院と外来のどちらで実施しましたか。あなたの治療状況に最も近いものを教えてください。

※コメントは、インタビュー調査で治療実施経験ありの方(n=6)から一部抜粋であり、すべての個人に当てはまるものではありません。

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

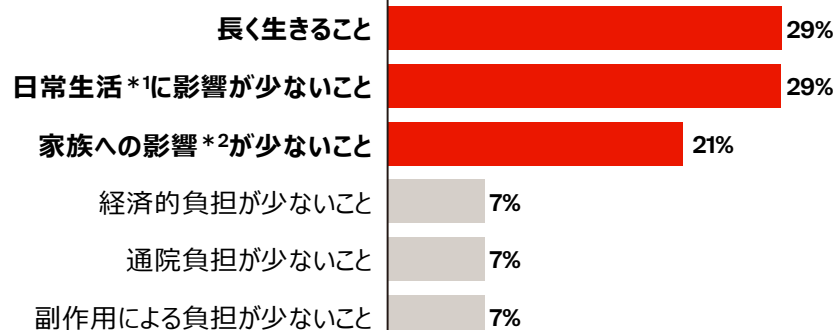
CLL/SLLの治療時に、患者さんが生活の中で重視すること

治療実施時に 生活の中で最も 重要視する項目*

*重視項目1位の選択肢をランク付け

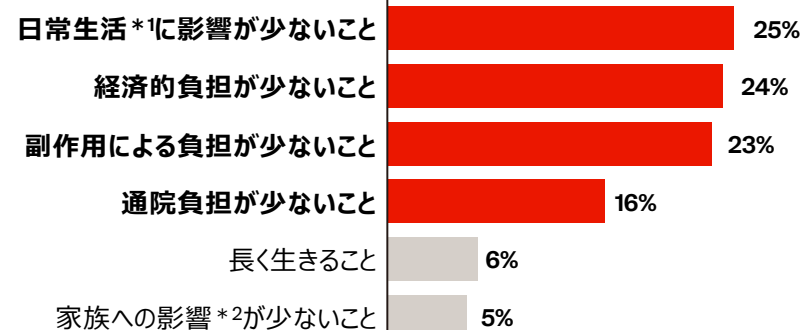
薬物治療経験の有無にかかわらず、自宅で過ごせるや仕事への影響など
現状の生活に対する影響を重視する傾向であった
薬物治療経験がある患者からは、負担が少ないことが多く挙がり
薬物治療経験が無い患者からは、長く生きることが重視されていた

薬物療法実施経験なし (n=28)



- “長く健康に生きることが自分や家族のためでもある”
- “まだ治療していないから分からないが副作用が心配”
- “仕事をしながら出来る治療があるといい”

薬物療法実施経験あり (n=128)



- “治療にかかる経済的負担が無い方が生活が安定して送れる”
- “薬が効いても負担が多いのは困る”
- “出来れば入院せず自宅にいたい”

質問: 慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫(CLL/SLL)の治療を実施する際に、ご自身の生活の中で、あなたがより重要視する上位3つを、1〜3位まで教えてください。

*1 日常生活: 身の回りのことが自分でできる、入院せず自宅で過ごせる、仕事への影響、趣味やライフワークへの影響、の合算値

*2 家族への影響: 家族への負担、家族との生活や会話への影響、の合算値

※コメントは、インタビュー調査 (n=11) より一部抜粋のため、すべての個人に当てはまるものではありません。

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数: N=156, 実査時期: 2024年10-11月
調査責任: ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力: CLL (慢性リンパ性白血病) 患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLL患者さんが治療薬に求めること

治療を考える際に 治療薬の各項目を どの程度重視するか？

薬の治療効果に次いで安全性も同様に重視する傾向が見られた
また、その他の項目では**外来治療**が出来る・**簡便**である
治療期間が決まっている点が要望として挙げた

その他*

“入院治療が嫌なので**外来**が良い”

“**飲み薬**で済むなら簡単なのでそちらがいい”

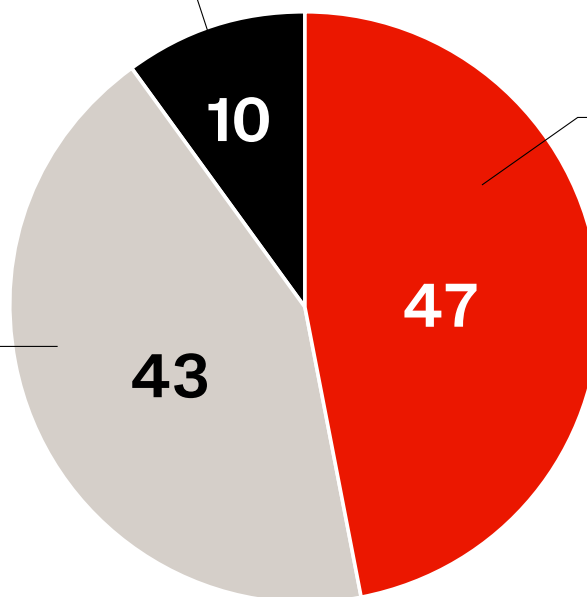
“**治療期間**が決まっていると目標を持って治療できる”

*治療期間、スケジュール、治療方法等

安全性

“いくら効果があっても**副作用**が辛いと**ダメージ**が大きい。治療効果もある程度あり副作用が少なくて日常生活を送れる治療が良い”

“風邪で病状が悪化したり、それが命取りになってしまうこともあるので**感染症**が一番怖い”



治療効果

“何よりも**効果が大事**。元気に長く日常生活を送れるのが良い”

“副作用は少なからずあるが**効果が高いことは絶対的**”

“安全性や治療期間も大切だが、**病気になる前の生活が維持**できることが大事”

全体を100とした場合の点数（平均点, n=156）

質問. 慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫(CLL/SLL)の治療を考える際に、各特性のことをどの程度重要視しますか。

あなたが重要視すること全体を100として、各特性を重要視する度合い(寄与度)を100配分でお教えてください。

※コメントは、インタビュー調査（n=11）より一部抜粋のため、すべての個人に当てはまるものではありません。

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

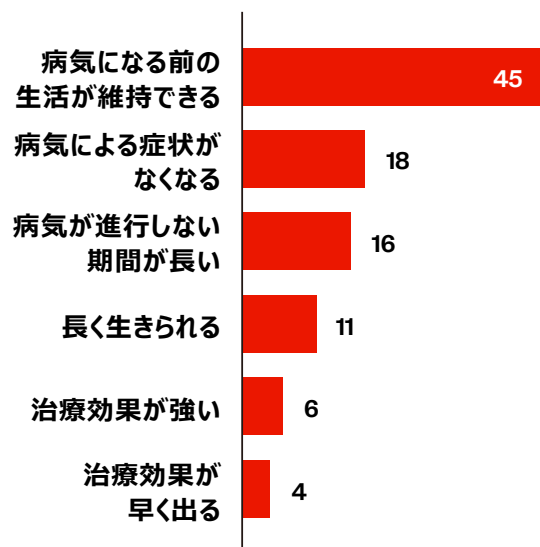
CLL/SLL患者さんが治療薬に求めること

治療を考える際に 治療薬の各下位項目を どの程度重視するか？

治療効果では**病気になる前の生活が維持できる**、
安全性では**感染症が少ないこと**を重視することなどが多く見られた
その他では**外来で治療できる・治療期間が決まっている・通院頻度
や経口薬など負担の少ない点**が要望として挙げた

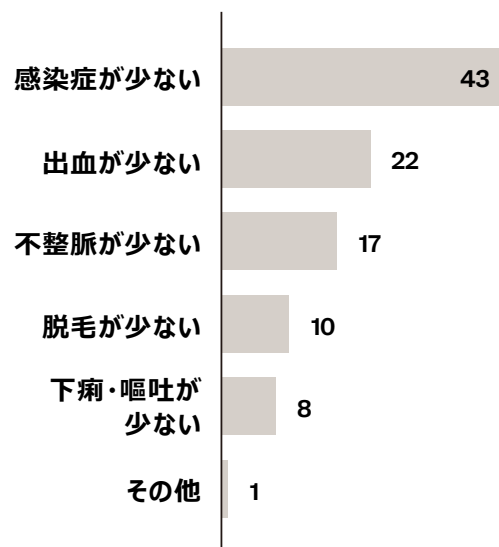
治療効果

治療効果全体を100としたときの点数（平均点, n=153）



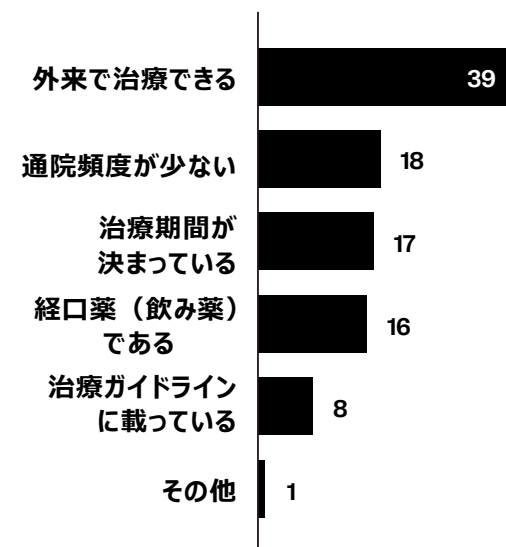
安全性

安全性全体を100としたときの点数（平均点, n=155）



その他

その他全体を100としたときの点数（平均点, n=68）



質問. 慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫(CLL/SLL)の治療を考える際に、各特性のことをどの程度重要視しますか。
あなたが重要視すること全体を100として、各特性を重要視する度合い(寄与度)を100配分でお教えてください。

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

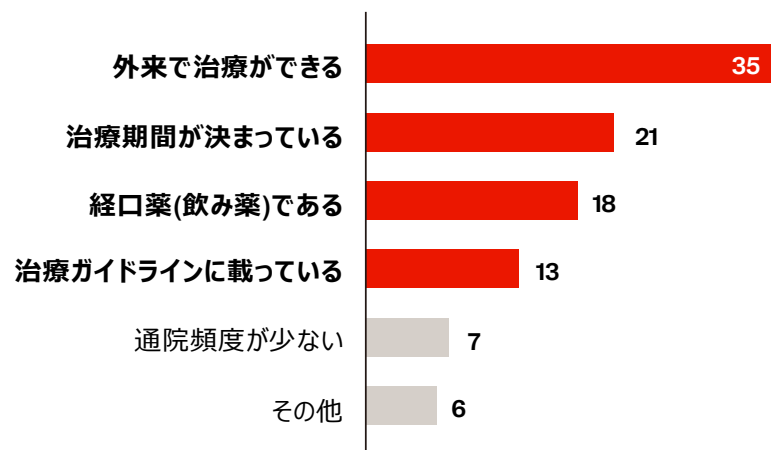
CLL/SLL患者さんが治療薬に求めること

治療効果・安全性 以外で何を重視 するか？

「外来治療」「治療期間が決まっている」「経口薬（飲み薬）」という点が、薬物治療実施有無に関わらず、患者ニーズとして挙げた

薬物療法実施経験なし

その他全体を100としたときの点数（平均点, n=13）



- “なるべく普通の生活をしたいので、**外来治療**が良い”
- “飲み薬は**楽**だと思う”
- “**期間が決まっている**ことで目標をもって治療できると思う”

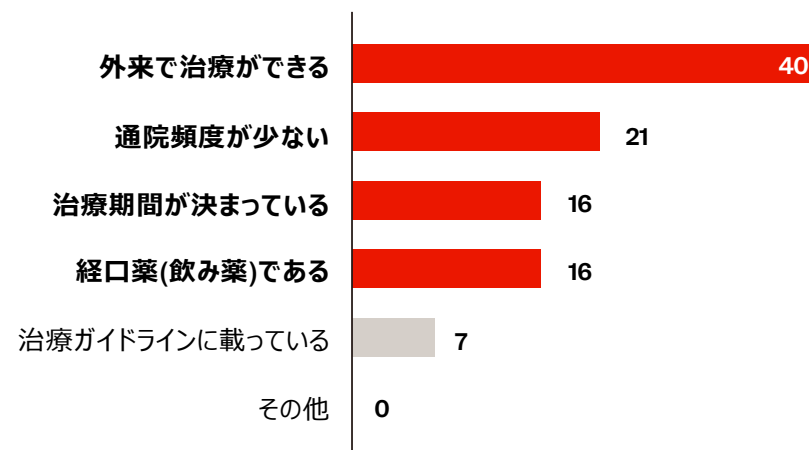
質問. 慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫(CLL/SLL)の治療を考える際に、各特性のことをどの程度重要視しますか。

あなたが重要視すること全体を100として、各特性を重要視する度合い(寄与度)を100配分でお教えてください。

※コメントは、インタビュー調査（n=11）より一部抜粋であり、すべての個人に当てはまるものではありません。

薬物療法実施経験あり

その他全体を100としたときの点数（平均点, n=55）



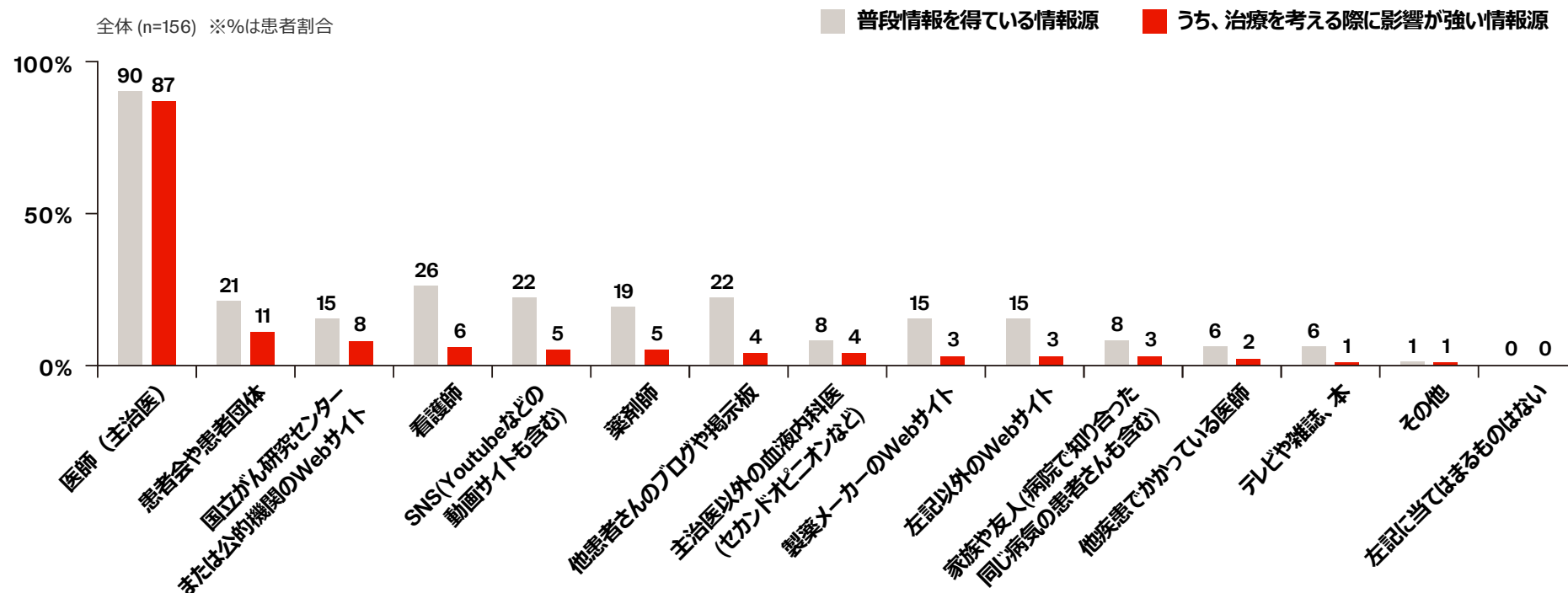
- “**経口薬**であれば、**通院頻度が少なく済む**”
- “期間が限定だと**気持ちが楽**だし**経済的にも良い**”
- “注射の痛みや入院が嫌だ”

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025

CLL/SLLの疾患や治療に関する情報入手源

CLL/SLLの疾患や治療に関して普段得ている情報源、治療を考える際に影響が強い情報源ともに「医師（主治医）」が最も多い(9割)。

疾患や治療に関する情報入手源



質問. あなたは、慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫(CLL/SLL)の疾患や治療について、普段、どこから情報を得ていますか。
そのうち、あなたが治療のことを考える際に影響が強い情報源を全て教えてください。

「慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫患者調査」 サンプル数：N=156, 実査時期：2024年10-11月
調査責任：ヤンセンファーマ株式会社, 監修・協力：CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会
© Janssen Pharmaceutical K.K. 2025